



第六十回記念  
平成二十一年

# 京都新能

六月一日(月)・二日(火)〔雨天順延〕  
於／平安神宮

午後五時三十分開演〔四時三十分開場〕



第一日目

翁

Okina

絵馬

Ema

杜若

Kakishobara

狂言 福の神

Fuku-no-Kami

正尊

Shozon

第二日目

翁

Okina

花月

Kagetsu

羽衣

Hagoromo

狂言 釣針

Tsuribari

紅葉狩

Momijigori

60th Kyoto-Takigi-Noh

前売券／3,000円 (4月25日より5月31日まで発売) 前売団体割引券／2,700円 (15名以上・京都新能事務局でのみ発売) 当日券／4,000円

自由席(イス席・棧敷席あり) 雨天順延およびお客様の都合による払戻しはできません。

■前売券発売所／平安神宮 高島屋京都店 大丸京都店 市内各ホテル 電子チケットぴあ(Pコード786-131) ローソンチケット(Lコード57446) 檜書店 十松屋扇舗 JR京都駅二階観光案内所 京都会馆 京阪交通社主要営業所 市内各能楽堂 出演各楽師宅

■雨天順延または中止等のお問い合わせは 京都新能事務局 (075)771-7230へ(4月25日より・午前10時～午後4時・不定休) また、当日の午後2時半頃ホームページにてその日の公演予定をお知らせいたします。http://www.kyoto-kanze.jp (京都観世会馆内)

※当日券は平安神宮の会場入口でのみ発売いたします。入場者状況により発売を一時停止、または売り止めにする場合があります。

※当日上演中降雨の場合、その時の状況判断により中止または打ち切らせていただくこともあります。ご了承ください。

※未就学児は無料、小学生は2名までは無料です。ただし必ず保護者がお付き添いください。チケットをお持ちでも小学生以下のお子様だけのご入場はお断りいたします。

※許可業者以外の写真撮影・ビデオ録画・録音は固くお断りいたします。

※夜間冷えて来ることもありますので、あらかじめ衣類のご用意をお願いいたします。

※能・狂言をより楽しむためのパンフレット(1部800円)を当日会場にて販売いたします。是非お求めください。

主催／京都市・京都能楽会 協賛／平安神宮 後援／NHK京都放送局



# 翁

おきな Okina 能(観世流)

—白式、黒式の二人の翁。面をつけると神となり、神の言葉を誦し舞い天下泰平、国土安穩、五穀豊穡を祈願する。厳肅なる神祕の祝福。—

翁 三番三 千歳 面箱	井上裕久 茂山良暢 大江信行 茂山童司 森保美 林光大 林和輝 谷口有	後見 梅田邦久 青木道喜 茂山あき 山口耕次 片山慶道 橋本儀吾 味山方玄	浦部幸裕 田茂井廣 宮本茂樹 大江泰正
笛 小鼓		狂言後見 地謡	
大鼓			

# 絵馬

エマ Ema 半能(観世流)

—伊勢に現れた天照大神と天鈿女命、手力雄命は天の戸隠れを再現して見せ天下泰平をことほぐ。壮大な神話の世界。—

シテ・天照大神 ツレ・天鈿女命 ツレ・手力雄命 ワキ・勅使 ワキツレ・従者 アイ・蓬萊島の鬼	河村和重 浅井通昭 吉浪壽晃 原馬治彦 久松遼一 茂山千三郎 島田洋海 山下之也 井左成達 井上保敬	後見 武田欣司 河村晴道 林喜石衛門 浦部好弘 橋本擴三郎 河村保親 河村浩太郎	史行志貴祐 篤浩大和広 吉松武河大
笛 小鼓 大鼓 太鼓		地謡	
		作り物後見	

6:55p.m. —市長挨拶 Address by the Mayor—

—理事長挨拶 Message by the Chairman—

—火入式 Firelighting Ceremony—

杉浦元三郎・帆足正規・茂山あきら

# 杜若

かきつばた Kakitsubata 能(観世流)

—「唐ころも著つづつ馴れにし妻しあれば遙々来ぬる旅をしぞ思ふ」繚亂の杜若に現れる花の精。時を超え交錯する業平と妻と杜若のイメージ。—

シテ・杜若の精 ワキ・旅僧	橋本雅夫 清水利宣 光田洋一 曾和博朗 井前林清雪	後見 杉浦元三郎 杉浦豊彦 橋本光史 大江又三郎 馬野嘉則 大塚和夫	方野貴彦 深野忠樹 橋本嘉和 河村宏晃
笛 小鼓 大鼓 太鼓		地謡	

# 福の神

ふくの かみ Fuku-no-Kami 狂言(大藏流)

—二人の男の前に降臨した福の神。みんなに幸せを与えよう。その秘訣は楽しくなること!—

シテ・福の神 アド・参詣人甲 参詣人乙 後見	茂山千作 茂山千之丞 茂山忠三郎 茂山千五郎 茂山七五三	地謡 茂山正邦 茂山宗彦 茂山茂平	
---------------------------------	--	----------------------------	--

# 正尊

しょうぞん Shōzon 能(金剛流)

—義経を討つべく上京した正尊は弁慶に詰問され偽りの起請文を書く。互いに騙しあう緊迫の前半と豪快に新組む後半の痛快活劇。—

シテ・武藏坊弁慶 ツレ・土佐坊正尊 源義経 姉和 立業	豊嶋三千春 宇高通成 金剛龍謹 豊嶋幸洋 豊嶋幸嗣 重高成也 宇高成也 漆垣諒也 丸石や光 森和光 井前林久光	後見 廣田泰三 田田能平 柴良清隆 今井道一 種廣幸紀 今掛昭三	安造勇一久夫 輝暢次 山都吉嶋和 田丸村崎田
笛 小鼓 大鼓 太鼓		地謡	
子方・静御前 アイ・下女			

附祝言(終了予定 9:00p.m.)

# 翁

おきな Okina 能(金剛流)

—面をつけ白装束の立出で天下泰平、国土安穩、五穀豊穡を祈り誦し舞う。厳肅なる神祕の祝福。—

翁 三番三 千歳	金剛永謹 茂山正邦 茂山茂彦 相原一 吉阪方 武重軌	後見 山田七五三 深野新次郎 小野朗彦 杉宮豊宏 越賀隆之	狂言後見 地謡
笛 小鼓 大鼓			

# 花月

かげつ Kagetsu 能(観世流)

—清水寺で様々な芸をみせる少年。よく見ると行方不明になった我が子であった。明るく楽しい芸尽くしと喜びの親子の再会。—

シテ・花月 ワキ・旅の僧 アイ・清水寺門前の僧	浦田保浩 清水利宣 茂山あきら 帆足正吉 伊石保彦	後見 大江又三郎 山田修司 深野新次郎 小野朗彦 杉宮豊宏 越賀隆之	昭裕史貴郎 幸光和田浩 井部本村浩 通幸光浩
笛 小鼓 大鼓		地謡	

6:35p.m. —理事長挨拶 Message by the Chairman—

—火入式 Firelighting Ceremony—

廣田泰三・小寺佐七・片山清司

# 羽衣

はごろも Hagoromo 能(金剛流)

—羽衣をとられ悲しむ天女。哀れに思い、返す漁師。天女は舞を見せ空高く去ってゆく。すみわたる月世界の舞。—

シテ・天人 ワキ・白竜	松野恭憲 有松一和 杉市英雄 竹井喜彦 石前川光長	後見 廣田幸稔 宇高竜成 宇高徳成 宇高道成 種嶋幸洋 豊嶋晃昭	山田安造 重本昌也 和田次夫 小野芳朗 野垣謙次
笛 小鼓 大鼓 太鼓		地謡	

# 釣針

つりばり Tsuribari 狂言(大藏流)

—打出の浜で釣糸を垂れる主人と太郎冠者。狙うは自分達のお嫁さま。さて釣り上がってきた嫁さんとは…—

シテ・太郎冠者 アド・主人 妻 立業・側女	茂山千五郎 茂山七五三 茂山英平 茂山逸海 島田洋也 山田下守之 鈴木宗彦	後見 茂山あきら 佐々木千吉	
--------------------------------	---	----------------------	--

# 紅葉狩

もみじがり Momijigari 能(観世流)

—山中で酒宴を開く美女達に遭遇する平維茂は誘惑され酒を飲み眠りに落ちる。美女達の正体は鬼であった。急転する舞と壮絶なる格闘。—

前シテ・上關 後シテ・鬼女 ツレ・侍女	分林道治 古橋正邦 松野浩行 宮梅田嘉茂 深野本貴 武原野志 有岡松大 岡本充 松本正 網谷薫 杉村英 河村村 小寺佐	後見 山方清司 味大江信 大武吉邦 武吉道 青木博 河村晴 河大重 大大道	司玄行 信邦弘 道喜重 博道正 泰道祐	晃團道史樹 廣篤忠 壽井茂 方田本 浪吉橋
ワキ・平維茂 ワキツレ・従者		地謡		
アイ・供の女 未社の神		作り物後見		

附祝言(終了予定 9:00p.m.)